

ABC原価計算フォーラム番外編 金融機関向け セキュリティ啓発セミナー ～講演概要～

「昨今のセキュリティ動向について」



integrated
networking
energy
technology

株式会社アイネット

DX本部 業務統括部セールスサポート室 室長 内海 章裕

毎年開催して参りましたABC原価計算フォーラムの番外編として、この度金融機関様向けにサイバーセキュリティにおける最新トレンドについてご案内の場を設けさせていただきました。

サイバー攻撃は日々高度化・巧妙化しており、金融業界においても、深刻な影響を引き起こしかねない事象が多数発生しております。

そのなかでも無視できないランサムウェアへの脅威、今注目されるネットワークの可視化といった、侵入されてからでは遅いゼロトラスト思考のセキュリティ対策と、そのセキュリティリスク体制についても、どのレベルまで備えるべきかをわかりやすく本ウェビナーを通してご紹介いたします。

「ゼロトラストモデルで理解するエンドポイントのセキュリティ対策」

株式会社ブロード

執行役員

セキュリティ事業本部長 沼田 貴寿

エンドポイントを標的とした攻撃は、昨今のEmotetをはじめとして未だに後を絶ちません。IPAが公表した情報によりますと、今期第一四半期の件数は、前四半期から約54.7倍へと激増しています。

弊社ブロードにもEMOTETが添付されたメールが届きました。

「すべてを信用しない」という考え方をベースにしたゼロトラストモデルの考え方で、エンドポイントであるWindows PCをいかに守っていくのかを皆様に情報共有いたします。



「自己学習型AIによる 脅威検知・調査・遮断」



ダークトレース・ジャパン株式会社

パートナーアライアンスディレクター 小川 慶

サイバー脅威のリスクは従来の企業ネットワークに留まらず分散し、境界型防御対策や人海戦術に依存するセキュリティ運用・脅威分析が限界を迎える中、金融機関においても新手法のランサムウェアやクラウドサービスの設定不備などの人為的ミスに伴う不正アクセス等による実害が急増しています。本ウェビナーでは、理論上あらゆる未知の脅威や内部不正にも自律対応できる究極のダークトレースのAIサイバー防御製品セキュリティについて、ゼロデイ攻撃を阻止した最新の実例も交えて詳説します。

「セキュリティインシデント初動対応体制整備の重要性」

株式会社ブロードバンドセキュリティ

情報セキュリティプロフェッショナルサービス本部

情報セキュリティ戦略コンサルティング部 主任コンサルタント 大友 啓

皆様は、セキュリティインシデントの初動対応と聞いて、どのようなイメージを持たれるでしょうか？セキュリティインシデント対応には、事前準備・インシデント検知後の暫定対応・恒久対応などいくつかの段階があります。

それらを円滑に行うためには、保有する情報の整理と分析、体制と役割の整備、技術的な対応など様々な要素が必要となります。それらの一つ一つをわかりやすく解説し、どこからどう準備を始めれば良いかのヒントをご提示いたします。



申し込みURL ▶ <https://www.inet.co.jp/news/2022/abcdx1.html>

<お問い合わせ> 株式会社アイネット DX本部 セールスサポート室 Tel : 03-5480-3500 Mail : sales_support@inet.co.jp